

# 光市医師会報

昭和55年8月発行

No. 96



ナウマン象の化石

田村勝司先生

光市医師会

## 医師会月間行事

### ◎定例理事会

8月12日 (火) 午後7・30

光市医師会館

#### ○報告事項

1. 健康教育活動のアンケート調査について、(日本医師会)
2. 米寿会員の調査
3. 第39回西日本文化賞候補者の推せんについて
4. 日本医師会最高優功賞候補者の推せんについて
5. 国民健康調査について
6. 夏季懇親会の費用について
7. 学校保健会について

#### ○協議事項

1. 老人健診、成人病(循環器)健診の実施について
2. 体育大会、永年勤続者表彰式の実施について
3. 救急電話連絡網について
4. 予防接種出向の代理者の取扱いについて
5. 8月例会の研修会について

### ◎8月例会並研修会

8月26日 (火) 午後7・30

光市医師会館

#### ○研修会

医事紛争の諸事例について

講師 理事 富恵 哲先生

#### ○報告事項

1. 医師国保組合員の健康診断実施につ

いて

2. 第52回放射線防護課程研修生の募集について
3. 米寿会員の調査依頼
4. 第39回西日本文化賞候補者の推薦について
5. 日本医師会最高優功賞受賞候補者の推薦について
6. 昭和55年国民健康調査について
7. 予防接種の代理医師の出務について
8. 時間外診療の解釈について

#### ○協議事項

1. 老人健診、成人病(循環器)健診の実施について
2. 救急電話連絡網について
3. 体育大会、永年勤続等表彰式の実施について
4. 周南医学会の専門外来よりの提言演題について

## My Hobby

### ナウマン象の化石

田村勝司

この化石は昭和43年秋大島郡沖家室島沖合10km水深約40米の海底より地引網により引揚げられたナウマン象の下腿骨の一部といはれています。

当時キバ、頭部、胸骨等バラバラに皆が分け合って持帰った一部を患者さんから載いた物です。転動するたびに持歩き一部は破損してしまいましたが、アロンアルファでくっつけました。

貝殻や虫孔等又神経血管の孔がよく見受け

られます。

ナウマン象はもともとインドや東南アジアの暖かい地方にすんでいたのが30万年前から2万年前のあいだに北へ移動して中国から、さらに日本に移りすんだ象だといわれていますが今を去る数万年前に目の前の瀬戸内海をナウマン象の群が活歩していたのを想いだす度に愉快になって来ます。



## 緑友会遠征記

8月23、24日緑友会年一度の県外コンペを福岡国際カントリークラブにて行った。参加者13名。雨が心配だったが天の助け二日共うす日和の好天に恵まれ幸運であった。小倉城を指呼の間に望むホテルにて戦前夜の懇親会。一同御機嫌うるわしく飲み且つ語り、マイクはその身を休めるいとまなく低音の美声は人生の哀歓をうたひあげて人

の心をゆさぶるものばかりであった。「昔の病気で出て居ます」「別れることは馴れてるけれど」「ヒマナスターズヒット曲集」等々。宴終って夜の探訪に出る。大韓民国キャバレーにて民謡と舞踊のショーを観賞する。「アリランの歌聞く悲しくなるヨ」とのホステスさんの言葉に先ず氣勢を削がれる。「カユイ」と云はれても直ぐには手を伸して掻いてあげることの出来ない大韓民国の服装のもどかしさを痛感する。そのあとは各分科会に分れて夜霧の街へ姿を消す。でも皆早くホテルへ帰って本物のアンマ(?)をとってスヤスヤとおやすみになったところに緑友会員の品性の高潔さがうかがはれたのはさすがである。福岡国際コースは左程むつかしいコースではないが、この日は水はけが悪く又コースの途中で度々長時間待たされたのが皆さんに気の毒であった。河内山正先生は必ず曲るはずの球が大方の期待を裏切って此の日ばかりは(?)少しも曲らずプロ並の飛距離。軽く乗せて20センチのバットを二、三度外して御覧の通りの好スコア。他の先生方も負けずに頑張って緑友会のレベルも随分上って来た様である。大野先生、体の不調に耐へて完走は敬服の至り。御高齢の高島先生は急激な暑さと湿度上昇に当てられアウトの五つのホールだけを棄権され、亀田先生は昨夜の按摩の揉み方がよかったのか悪かったのか年来の腰痛増悪し、福本先生は太陽が幸せの色調を帯びて来た為、共に午后を棄権されたのが残念であった。帰途は時間の余裕がなく夕食は新幹線車中で金六百円の幕の内となったが、一同楽しかった遠征の終り

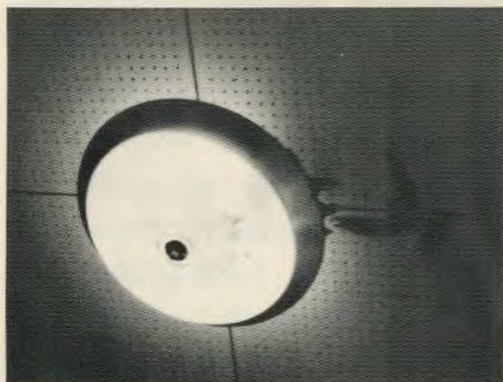
に心から満足気な表情を見せて居られた。  
幹事。

	OUT	IN	GROSS	HD	NET	RANK
大野	44	53	97	20	77	
藤村	48	44	92	12	80	
竹中	52	49	101	25	76	4位
富恵	56	59	115	27	88	
河内山正	38	44	82	15	67	1位
河内山清	52	54	106	24	82	
守田	48	44	92	16	76	5位
儀本	46	40	86	11	75	3位
森本	50	45	95	18	77	
諏訪	45	51	96	22	74	2位
高島		棄		権		
亀田		棄		権		
福本		棄		権		

### つばめの巣 とみえさとし

つばめが巣を作ると、その家には、良い事があるそうである。

今年は、よりに選って、病院へ、巣を作った。それも、病室への階段のおどり場の電気の笠にである。窓から出入りして、巣を作り、可愛い、ひなを三羽、孵えした。



仲々、シャッターチャンスが無く、診療の合間を狙って撮った写真である。記念に一枚置いて、と思った次第。

慈しんでいた患者も退院し、ひなも一人前になって、飛び去り、時々、一羽だけが、夜、寝に帰っている様である。

大腿骨々折で、ギブスを巻いて寝ていたおじいさんが、「先生、良い事がありますよ」と云って居たが、良い事は、有りそうにもない。嫌な出来事ばかりである。

家主の出来が悪い為であろうか？。

### あとがき

光市医師会報 たったの4頁を埋めるのに、空っぽの頭では苦勞します。雨また雨の大変なお天気だった7月8月で頭の中にまでカビが生えたようで、すっかり沈滞している時に、田村先生、河内山先生、富恵先生に御寄稿いただき、本当に助かりました。有難うございました。

発行所	光市医師会
	TEL 0833 72-2234
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
	光市御崎町
印刷所	中村印刷株式会社